

報道発表資料

相談解決のためのテストからNo. 185

令和6年3月13日
独立行政法人国民生活センター

消費生活センター等の依頼に基づいて実施した商品テスト結果をご紹介します。

ふたが外れてコーヒーが噴出したコーヒーメーカー

1. 依頼内容

「コーヒーメーカーを使用中、ふたが外れて熱湯が吹き出した。商品に問題がないか調べてほしい。」という依頼を受けました。

2. 調査

当該品は、ガラス製サーバーの中央部のくびれた部分でパッキンにより上下に分離し、上部部にふたをして使用するサイホン式のコーヒーメーカーで、そのコーヒーを抽出する仕組みを図1に示します。

相談者によると、抽出が始まった最中にふたが外れ、コーヒーが噴出したとのことでした。

セットから加熱開始	コーヒーを抽出	加熱停止
<p>フィルター部にコーヒーの粉を入れる。サーバーに水を入れ、フィルター部等を取り付けてふたをしてロックし、加熱スタンドにより加熱する。</p>	<p>サーバーの下部内に発生した水蒸気により内圧が上昇し、熱湯がパイプを通ってコーヒーの粉が入ったフィルター部のある上部に送られ、コーヒーが抽出される。</p>	<p>加熱を止めると、下部のサーバー内の温度が下がり、水蒸気が凝縮されて内圧が下がり、上部の抽出されたコーヒーがパイプを通過して下部のサーバー内に移る。</p>

図1. 当該品のコーヒーを抽出する仕組み

当該品のふたのロックに影響を及ぼす、ふた側のツメ及びガラスサーバー上端の縁周辺を確認したところ、破損は見られませんでした。

当該品及び同型品を用いて、相談者の申し出内容を基に再現テストを実施しました。その結果、当該品ではサーバーの下部内の水が沸とうすると、熱湯がパイプを通して上部に移動するとともに、サーバーの下部内の水蒸気がパッキンの隙間から異音を上げながら徐々に上部に漏れることが確認されました。また、その際に発生した振動によってふたのロックが緩んで外れ、サーバーの下部内の水蒸気によりフィルター部等が押し上げられ、それらを押しえていたふたが外れ、コーヒーが噴出する現象が再現しました（図2参照）。なお、同型品では、ふたの緩みや外れは再現しませんでした。

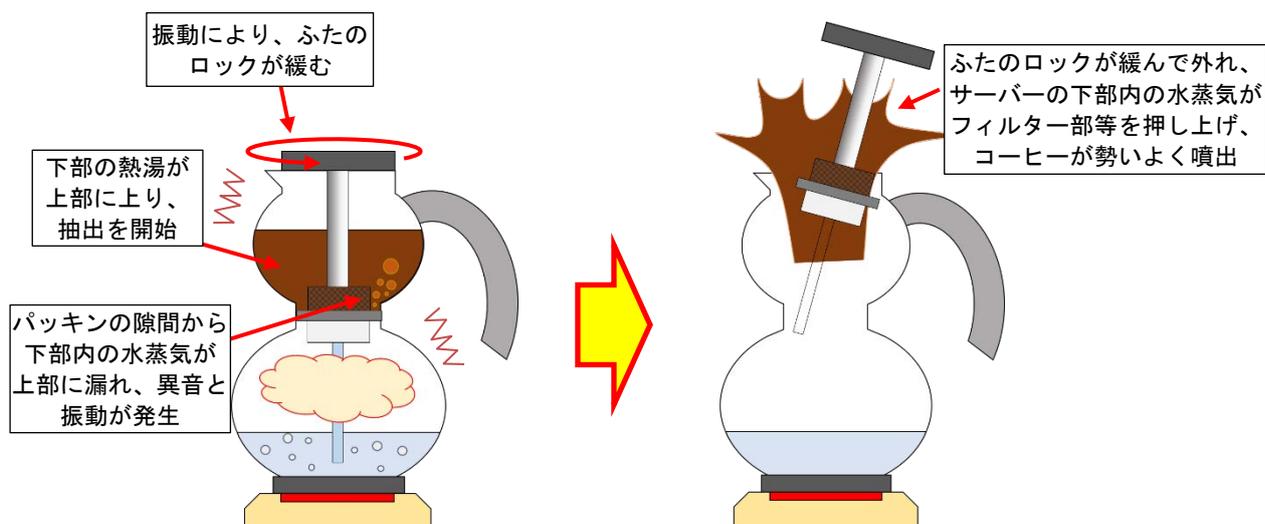


図2. コーヒーが噴出したときの様子

3. 解決内容等

依頼センターがテスト結果を輸入販売事業者に説明したところ、相談者には販売店から商品代金が返金され、輸入販売事業者からは、コーヒーメーカーのふたが外れにくい構造に変更するなどの対応を検討するとの連絡がありました。

本件問い合わせ先

商品テスト部：042-758-3165